



高校生からの提言・問題提起（抜粋）

テーマ：「私たちが思う交通安全」

↓認識[現状] 自転車利用者が快適に走行できる環境にない。

↓夢(こうだったらいいなあ) みんなが安心して走行できる交通環境になって欲しい。

夢を実現するには…

- 私たちが出来ること 自己中心的でなく、周りに配慮した運転。
- 地域や学校で出来ること 交通ルールの理解を深める機会を増やす。
- 市や議会じゃなきゃできないこと 自転車専用道路の設置。

テーマ：「私たちが思う下松の自然」

↓認識[現状] ゴミのポイ捨て、川に自転車が捨てられている。

↓川の汚れ、森林の減少で、魚や動物が住めなくなるなどの弊害が起こる。

↓夢(こうだったらいいなあ)

自然が多いまち、ゴミのないまち、川や海が美しいまち。

夢を実現するには…

- 私たちが出来ること ポイ捨てをしない、する人がいれば注意する。ゴミの分別。
- 地域や学校で出来ること 自然のありがたさを感謝するイベントの実施。
(例：森の散策でどんな生き物がいるかどうい木があるか、またその役割を学ぶ。)
- 市や議会じゃなきゃできないこと
ゴミ捨て禁止看板設置。ポイ捨てが多い場所にゴミ箱設置。

テーマ：「私たちが思う下松」

↓認識[現状] 駅を中心としたまちづくりが出来ていない。駅周辺が暗いイメージ。

↓夢(こうだったらいいなあ) 飲食や買い物ができる駅を中心としたまち。

夢を実現するには…

- 市や議会じゃなきゃできないこと
駅や駅周辺のインフラ整備。

その他…○安全できれいなまち、○歩行者や自転車が通行しやすい道路、

○市全体が盛り上がる行事、○外国人との壁のないまち

○いろんな年齢層が自由に話し合える場、○子どもが自分の未来を選択できる社会、
などが提言されました。



通学路の交通安全

議員⇒道交法の変更で自転車は車道が原則。各種罰則もある。まずは自分の身は自分の身で守ること。

議員⇒街路樹の目的は、日陰の創出など、一方で道路の隆起などの問題点もある。中央線では低木に植え替えなど改善推進中。

野良犬対策

高校生⇒恋路グランドにいる。
高校生⇒花岡駅周辺、華陵高グランドにもいる。

議員⇒昨年132頭の捕獲実績あり。餌付けをしない、飼い主は手放さないこと。野良犬危険を感じたら市に連絡を。

議員⇒野良犬は捕獲後1週間で措置となる。最後まで飼うという覚悟を。命あるものを大事にという考え方は大切。

自分の未来を選択できる社会

高校生⇒給付型奨学金制度は負担が少なくいい制度と思う。

議員⇒貸付型は苦勞あり。学びたい人たちには給付型を望む。政治の責任。政治に関心を。

議員⇒国が2020年に給付型奨学金制度を設ける方向。生まれ育った環境で格差を生まないこと。



フリーディスカッション (意見交換) 抜粋

高校生⇒地域に花壇をつくる取り組みを。

議員⇒生活ゴミを店のゴミ箱に入れる人がいる。大人がマナー改善要。

キレイなまち

外国人との交流

高校生⇒外国人が集団でいると怖い。

高校生⇒外国語に慣れること、知ろうとすることが大切。

議員⇒現在下松市の外国人は822人。外国人に慣れていない方が多いが、せっかくなので交流の機会を持ってもらいたい。

高校生⇒外国で暮らした経験あり。日本人とコミュニケーションの取り方が違う。(例:初めての人とハグ)

議員⇒どこの国であろうとコミュニケーション力がこれからますます大事になる。言葉が伝わらなくても身振り手振りや表情で伝わるものが必ずある。

駅を中心としたまちづくり

高校生⇒時間をつぶせる食事が出来るところが欲しい。
高校生⇒座れる場所がたくさんあればいいかな
高校生⇒ユニバーサルデザインの駅。

議員⇒要望は理解できるが現状財源がない。身の丈に合った行政運営が大事。将来は今想像できないこと起こる、夢を持って進んで欲しい。

議員⇒提言を断ち切るということではなく、夢を実現出来る市政にしたい。夢を持って未来につなげてもらいたい。みなさんの提言の実現に努力することを約束する。

議員⇒2020年4月に歯科衛生士の専門学校が市内に出来る。みなさんも関心を。

